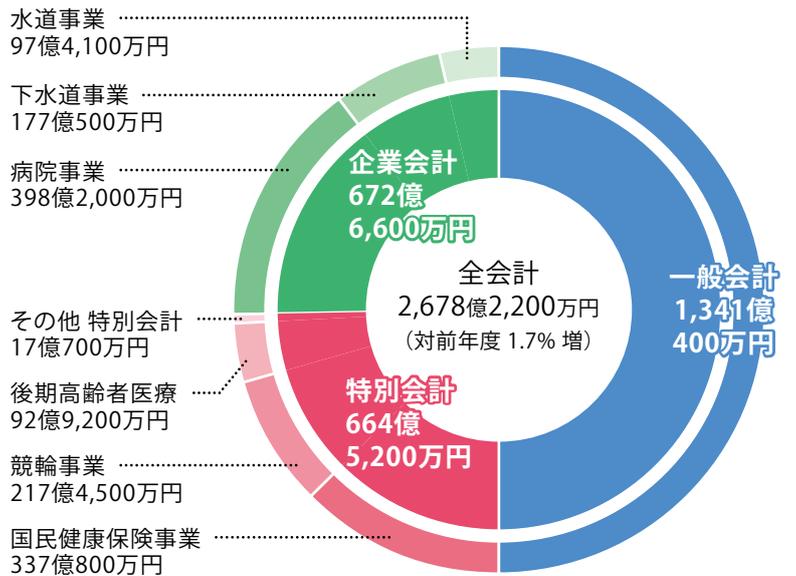


特集
 コロナ禍を乗り越え 新たな時代に向かう
 ひとづくり・
 まちづくり予算

いまだ収束の見通しが立たないコロナ禍の中、新型コロナウイルス感染症への対応をはじめとする5つの取り組みを重点的に推進し、未来を担う人を育むまちの実現を目指します。

問合せ 財政課 (☎51・2117)

HP 10519



新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナワクチン接種の推進

かかりつけ医がいる医院や特設会場で、新型コロナワクチンを無料接種できる体制を確保します。



約15億円

市民病院に感染症病棟を整備

(総事業費:約9.5億円)

新型コロナウイルス感染症や新たな感染症の発生に備え、全病室を個室とし、室内の空気が漏れ出さないよう対策した病棟を建設します。



約3,000万円

プレミアム付電子商品券を発行

市内の経済を活性化させるとともに、感染症対策としてのキャッシュレス(非接触型)決済の普及を推進します。



約1.3億円

中小事業者の雇用維持を支援

中小事業者が雇用を維持するため、従業員に支払う4月分までの休業手当と、国が負担する雇用調整助成金の差額を助成します。



約1,500万円

活力みなぎる 『しごとづくり』

飲食店の業態転換を支援

飲食店が新たな事業に業態転換をする際の設備導入費用を助成します。



約1,000万円

高速道路インターチェンジの設置を推進

本市と新城市の市境の東名豊橋北バス停付近にスマートインターチェンジを設置するため、新城市とともに詳細設計などを進め、事業化を目指します。



約5,000万円

笑顔あふれる 『子育て・教育環境づくり』

放課後の学び場「のびるん de スクール」の開設校を拡充

開設校を12校へ拡充するほか、実施日を増やし、多彩な学び・交流の機会をつくれます。



約1億円

0～2歳児の保育料軽減対象となる世帯を拡充

低所得世帯第2子の保育料を無償化するほか、多子世帯が適合届出保育施設を利用する際の料金の一部を助成します。



約540万円

選ばれ集う 『ひとの流れづくり』

駅前大通二丁目に「まちなか図書館」を開館

図書館としての基本的な機能に加え、講演会やセミナーなど新たな知識や情報・人との出会いの場となるイベントを開催します。



約14.6億円

外国人市民向けの情報発信を強化

生活に役立つ情報を多言語で得ることができるWEBアプリを開発するとともに、外国人総合相談窓口を運営します。



約1,200万円

持続可能で暮らしやすい 『都市空間づくり』

駅前大通二丁目に「まちなか広場」をオープン

新たなにぎわいを創出する拠点として「まちなか広場」を整備し、イベントの開催や市民の利活用の促進に向けた取り組みを行います。



約5,800万円

新たな斎場の供用を開始

今後、増加が見込まれる火葬の需要に対応するため、火葬炉を増設した新たな斎場を運営します。



約4億円